

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、 工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であると思いますか	100%	0%	0%	・個室やフロア内の仕切りを使い、空間をわける事で、ご利用者様に柔軟に支援を提供するように心がけています。
	2	職員の配置数は適切だと思いますか	50%	50%	0%	・排泄や個室の支援に職員が入る際は、職員間で声を掛け合い、フロアに必ず職員が残るよう工夫しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされていると思いますか	83%	17%	0%	・玄関の段差や避難路の段差が気になるため、今後の検討事項にしたいと思います。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画していますか	83%	17%	0%	・ミーティングや個人の目標管理を基に、チームとしても個人としても考えることができています。 ・長期休暇前に、目標設定を行い、長期休暇終了後に振り返りをしています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につながっていると思いますか	67%	33%	0%	・改善策を考えて実行しています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開していますか	100%	0%	0%	・ホームページにて公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげていますか	17%	50%	33%	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保していますか	83%	0%	17%	・事業者内の研修に参加しています。 ・コロナ禍のため、外部研修の機会は少ないですが、動画視聴で研修ができています。 ・毎月の全体会議での内部研修や入職後の研修カリキュラムが定められています。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成していますか	67%	33%	0%	・会議等であげられた支援ニーズや子どもの実態などは職員間で共有、話し合いを行い、支援計画に反映しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用していますか	50%	33%	17%	・来所後からの流れを視覚的に表示し、支援しています。 ・保護者の方のニーズ、実際に子どもと関わって感じることでアセスメントしています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っていますか	100%	0%	0%	・子ども達の個々の課題に合わせて、遊びや作業の提案をしています。また、ねらいに基づく集団活動の立案もチームで行っています。 ・ミーティング等で打合せしています。

適切な支援の提供	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫していますか	67%	33%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動プログラムには季節のイベントを取り入れたり、発達に応じて活動の幅を広げたりしています。</li> <li>・イベントについては、例年の内容を参考に変化をつけています。平日については工夫が必要と考えています。</li> </ul>
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を設定して支援していますか	67%	33%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長期休暇などの1日開所時には、1番に宿題に取り組むことにしています。</li> <li>・平日は難しいですが、長期休暇で取り組むようにしています。</li> <li>・平日は、来所後から帰宅まで安心して落ち着いて過ごせるよう配慮しています。長期休暇は、活動のメリハリを大切に支援しています。</li> </ul>
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成していますか	67%	33%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別活動が中心ですが、集団活動も取り入れています。</li> <li>・身体障害のあるご利用者様や発達障害のあるご利用者様が一緒に過ごす中で、個別活動だけではなく、他利用者様同士の関わり合いにも重点をおき、作成しています。</li> </ul>
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認していますか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昼礼を実施し、その日の流れや職員の役割分担、配慮すべき事柄をその都度検討しています。</li> </ul>
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有していますか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・終礼をする時間を作り、支援の振り返りをしています。次回、利用した時の対応なども検討できています。</li> </ul>
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげていますか	83%	17%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員同士で気付き合えるように工夫しています。</li> <li>・記録用紙を活用し、どの職員でも記入できるようにしています。</li> </ul>
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断していますか	83%	17%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モニタリング会議で話し合われた事をもとに、個別支援計画の見直しもできています。</li> </ul>
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っていますか	67%	33%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・制作や余暇支援等の活動を行っています。</li> <li>・コロナ禍より、地域交流の機会の提供は限られていますが、そのほかの項目において、創作活動や余暇の提供などは組み合わせ実施しています。</li> </ul>
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画していますか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モニタリング後、会議の内容を職員で共有しています。</li> <li>・会議には、児童発達管理責任者が参画しています。資料作成は、分担しています。</li> </ul>
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っていますか	67%	17%	17%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相手側からの発信が難しいときには、こちら側から発信させていただき、情報共有しています。</li> <li>・書類等で情報共有を行い、また送迎時に学校の先生方とのコミュニケーションを図りながら信頼関係の構築を行っています。そうすることで、スムーズな連携が取れるよう配慮しています。</li> </ul>
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えていますか	33%	50%	17%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用前、利用後も毎年度、医師の指示書をいただいています。</li> <li>・看護師が常駐していません。主治医と連絡をとる場合は、保護者の方を経由する事もあります。</li> </ul>
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めていますか	33%	67%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・努めていますが、コロナ禍では難しいところもあります。</li> </ul>

関係機関や保護者との連携	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等していますか	50%	33%	17%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移行される前に放デイ利用時の様子を見ていただけるように見学を受けつけています。</li> <li>・事業所間でできているかわかりません。</li> </ul>
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けていますか	17%	50%	33%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修は難しいと思いますが、情報共有はしています。</li> <li>・新1年生の利用前は連携しています。</li> <li>・見学などの連携はしていますが、研修は行っていません。</li> </ul>
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がありますか	17%	0%	83%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童クラブ等の交流はありません。</li> <li>・今年度、同法人若竹寮の子ども達との交流を実施することができました。</li> </ul>
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加していますか	0%	33%	50%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害部として部長が参加しています。</li> </ul>
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っていますか	83%	17%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども達の過ごしを保護者の方々にイメージしやすいよう、伝えていきます。</li> <li>・引継ぎを行っていますが、伝えきれていない部分もあると思います。</li> </ul>
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っていますか	0%	33%	67%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペアレント・トレーニングができる職員の育成ができていません。</li> </ul>
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について契約の際に丁寧な説明を行っていますか	67%	17%	17%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一方的に進めている要素もありますので、保護者の方に確認を取りながらより丁寧な説明ができるよう努めます。</li> </ul>
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っていますか	83%	0%	17%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童発達管理責任者を中心に、対応しています。</li> <li>・お迎え時に職員に対して相談がある保護者の方には柔軟に受入れ、時間を設けるよう配慮しています。</li> </ul>
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援していますか	0%	17%	83%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・父母の会の活動はありません。</li> </ul>
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応していますか	83%	17%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・苦情受付や体制は整えています。</li> </ul>
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信していますか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・りとる通信、もーと通信を発行しています。</li> <li>・申込書等で、活動予定や様子をお知らせしています。</li> <li>・もーと通信は次年度も発行します。</li> </ul>
	35	個人情報に十分注意していますか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・十分注意しています。</li> </ul>
36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしていますか	50%	50%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伝達方法やツールの活用について、さらに検討が必要だと感じます。</li> <li>・視覚で支援していますが、意思の疎通ができていないかはわかりません。</li> </ul>	

	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っていますか	0%	17%	83%	例年、感謝祭として実施していましたが、現在コロナ禍で中止が続いています。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知していますか	17%	83%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症が出た場合、緊急メールや文書発送でお知らせしています。</li> <li>・感染症については、状況に応じて適宜周知されています。その他のマニュアルについては、周知が必要だと思います。</li> <li>・保護者の方への周知方法を検討する必要があります。</li> </ul>
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っていますか	83%	17%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月、計画案に沿って取り組んでいます。</li> <li>・避難用具は十分か、設置箇所は適切か等検討しています。</li> </ul>
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしていますか	83%	17%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所内での研修に参加しています。</li> <li>・虐待に関する相談窓口も周知しています。</li> </ul>
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載していますか	50%	50%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身体障害のある利用者様について、車椅子でベルトをするなど、どこからが拘束に当たるのか理解不足です。</li> </ul>
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされていますか	83%	17%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食物アレルギーがある子どもに関しては、食札の表記を確認し、職員間で共有することができています。</li> </ul>
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有していますか	50%	50%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつでも確認できるようファイリングされています。</li> <li>・自事業所の事例は、全職員で共有しています。事業部全体の事例集を作成し、共有したいと考えています。</li> </ul>